

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、公表された米8月小売売上高が前月比▲0.3%と5ヶ月ぶりのマイナスへ落ち込んだことに加え、米8月製造業生産指数も前月比▲0.4%と3月以来の大幅なマイナスを記録したこと、足許で高まっていた米9月利上げ観測が後退し、ドル売りレアル買いが優勢の展開。一時3.36台後半までレアル安が進行する時間帯も見られたが、引けにかけてはレアル買いに転じ、3.30台前半で取引を終えた。また、現在Temer政権が議会承認に向けて動いている歳出上限法案について、一部政府高官が、「下院・上院での票決を年内に完了できる見通しが高まっている」との見解を示したこともレアル買いを誘発させた。年金改革法案については依然としてスケジュールが不明瞭であるものの、歳出上限法案の下院宛提出は、早ければ10月4日にも実施できる見通しで、不測の事態が発生しなければ、上院での審議も11月第1週に開始できるとの見方が出ている。

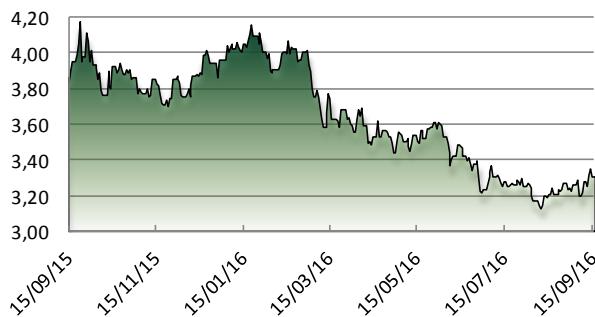
ブラジル検察省は14日、ルーラ前大統領をペトロプラスの汚職スキームを組織した中心的人物として訴追。一方、同氏の弁護団は、「証拠が全く存在しない」として、ルーラ氏の関与を完全に否定している。マーケットは財政再建策の行方に注目していることから、同氏の訴追が相場に与える影響は限定的であろう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月14日	9月15日	前日比	8月15日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,3448	3,3026	-0,0422	3,1864 +0,1162
	対円	JPY	30,62	30,91	+0,29	31,78 -0,87
	対ユーロ	BRL	3,7619	3,7133	-0,0486	3,5638 +0,1495
円	対ドル	JPY	102,43	102,10	-0,3300	101,26 +0,8400
	対ユーロ	JPY	115,23	114,80	-0,43	113,24 +1,56
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	57.059	57.909	+850	59.146 -1.237	
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	276,9	271,9	-5,0	253,4 +18,5	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,46	12,26	-0,20	11,80 +0,46	
DI Future Apr17 (金利先物)	%	13,65	13,63	-0,02	13,62 +0,02	
3 Months US Dollar Libor	%	0,854	0,854	+0,000	0,804 +0,050	
CRB Index (国際商品指数)	Index	179,5	180,7	+1,2	185,1 -4,4	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

